

ありがとうの中藤

学校便り第7号

令和4年11月15日

福井市中藤小学校



中藤小学校のみなさん。先日の朝礼のときは本当に「ごめんなさい。」全く伝えなかったことが言えなかったので、ここでお伝えしますね。先月末の給食の時間に、大石先生が「舟橋公園でガラスの瓶を割って遊んでいた人がいるので、心当たりのある人は申し出なさい。」と放送をされました。すると、その後すぐに、二人の男の子が名乗り出てくれたのです。おそらく、放送の後彼らはとても悩んだはずですが、「もし名乗り出たらきっと怒られる。」とか「このまま黙っていれば、分からないのでは。」ともしかすると、マイナスの話をしたかも知れません。でも、彼らを選んだ道は、大石先生の想いに素直に答えて「名乗り出る道」を選んだのです。

私は、この二人はとっても勇気のある、まさに「ありがとうの中藤っ子」にふさわしい人たちだと思いました。なぜなら人（先生）の願いに素直に応じて行動したことが「ありがとう」だからです。

人は成長する上でミスをします。失敗をします。大切なのは、素直さです。そして、その後の行動だと思うのです。「自分のしたことから目を背けて、『逃げる道』を選ぶ」のか「自分の過ちを素直に認めて、『責任をとる道』を選ぶ」かで、その人の人生は大きく変わると思います。私は、勇気をもって、自分たちを素直に「反省する道」を選んだ彼らに心から拍手を送りたいと思います。本当に、素晴らしいです。きっと彼らの心の中は、曇り空から澄んだ綺麗な青空になったと思います。まさに成長です。

「ありがとうの中藤っ子」のみなさん。この二人のように、素直に「ごめんなさい。」が言える人になってください。そして、失敗を生かして成長しようとする人になってください。みなさんが、心の美しい、相手を思いやりながら行動できる人になってくれることを願います。

中藤小学校長 佐藤 勉 (Big Ben)

<6年生：修学旅行（関西方面）へ行ってきました！>



10月27日（木）と28日（金）の2日間、6年生は3年ぶりに奈良・大阪・京都へ修学旅行に行ってきました。両日とも天気に恵まれ、絶好のコンディションの中、様々な見聞を広げる活動をしてきました。

特に、東大寺の大仏や京都の金閣寺を見たときの子どもたちのどよめきや歓声は忘れられません！また、USJでの友達と乗ったアトラクションやショッピング、そして、京都での友禅染のオリジナルハンカチづくりは、とても良い思い出になりました。やはり、「百聞は一見にしかず」でした。福井県内の修学旅行の良さもありますが、県外での学びは実に大きかったです。ご理解を示してくださった保護者の皆様に感謝します。

<校内マラソン大会を行いました>



11月4日(金)校内マラソン大会を行いました。少し小雨が混じった時間帯もありましたが、すべての学年が予定通りに「自分との戦い」に挑みました。自ら立てた目標を達成して大喜びする人、あまり調子が出ずに悔しい思いに浸っている人など十人十色でしたが、大切なのは「自分に納得できたか」です。ぜひ、順位ではなく、「己に克てたこと」に自分自身を褒めてあげてください。マラソン大会は「自分自身への挑戦！」なのです。また来年も自分の歩みを大事にしながら、チャレンジしてください。

当日お忙しい中応援に来てくださった多くの保護者の皆様、そして、コースの安全確保にご尽力いただいた見守り隊の方、ご協力に感謝いたします。「ありがとう」ございました。

<調理員&施設技師の皆さんへ「感謝の心」をこめて>

学校の中央スペースのところに、日々私たちのために、一生懸命お仕事をされている調理員と施設員の皆さまへ向けた感謝の言葉が掲示されています。「美味しい給食をいつもありがとう。」や「ものを大切にします。」など、素敵な言葉がたくさん見られます。本当に「ありがとう」ございます。



<図書ボランティアの方による『読み聞かせ』>



<2年生の様子>



<6年生の様子>

11月9日(水)大休みの時間を利用して、図書ボランティアの方たちによる「読み聞かせ」活動が行われました。今回は、2年生と6年生が対象でしたが、どちらの学年も食い入るように耳を傾け「別世界」を楽しむ姿がありました。やはり本の力は偉大です。図書ボランティアの皆様、これからもよろしくお願いいたします。